

- ⑤ 引率責任者 学校長 30名 教頭・主事 47名
教諭 29名
- (2) 県立特殊学校
- ① 参加生徒数 168人 参加率 96.77%
- ② 行 先 奈良・京都・箱根 2校(高等部)
東京周辺 7校(小・中学部)
- ③ 日 数 高等部 5泊6日 中学部 2泊3日
小学部 1泊2日
- ④ 経 費 高等学部平均額 29,230円
中等学部平均額 95,72円
小学部 9,572円
- ⑤ 引率責任者 主事 1名 教諭 4名

第7節 幼稚園教育

幼稚園教育の充実・振興のための施策の推進と、市町村教育委員会の尽力により、公立幼稚園数を175園、県の就園率を62.6パーセント(全国平均就園率61.3パーセント)まで引きあげることができた。

しかし、幼稚園未設置21町村の解消および幼稚園がいちじるしく不足している町村の設置促進、教育内容の充実、教職員の資質と指導力の向上など、今後とも努力しなければならない問題も数多くある。

本年度は、市町村教育委員会ならびに、福島県公立幼稚園教育研究会の協力を得て、つぎの事業を実施した。

1. 幼稚園教育課程研究集会

- (1) 目 的
幼稚園の教育課程の編成および実施に伴う指導上の諸問題について研究協議し、教職員の指導力を高め、もって幼稚園教育の振興・充実に図る。
- (2) 主 催
福島県教育委員会
- (3) 会 場
県北、県中、会津、浜の4ブロックで開催
- (4) 期 日
昭和48年11月13日
- (5) 研究主題
幼稚園教育要領の第2章「内容」に示す領域のうち「健康」と「絵画製作」について、次の主題について研究をすすめた。
「年齢に応じたボールあそびの指導はどのようにしたらよいか。特にどのような配慮やくふうが必要か。」
「感じたこと考えたことをくふうして絵に書いたり、ものを作ったり飾ったりする。」および「身体、衣服、特物、身近な場所などを清潔にする」のねらいを達成するために、年齢に応じ一日の計画の中でどのような経験や活動を取りあげ、指導に当たって、どのような配慮やくふうが必要か。」
- (6) 参加者数 300名

2. 幼稚園教育指導者講習会 (実技講習会)

- (1) 目 的
幼稚園教育要領に示されている6領域のうち、「言語」および「絵画製作」について実技に関する指導力を高め、もって幼稚園教育の振興・充実に資する。
- (2) 主 催
文部省、県教育委員会、郡山女子大学
- (3) 会 場
郡山女子大学
- (4) 期 日
昭和48年8月6日～8月12日まで
- (5) 受 講 者
① 第1部会(言語) 45名
② 第2部会(絵画製作) 46名
- (6) 講習課程
教職に関する専門科目
付与単位 保育内容の研究(言語) 1単位
保育内容の研究(絵画製作) 1単位
- (7) 講 師
郡山女子大学教授および助教授

3. 東部地区幼稚園教育指導者講座

- (1) 趣 旨
幼稚園における教育課程および指導上の諸問題について、講義や研究協議等を通じて、指導主事または指導的立場にある園長、教諭の指導力の向上を図り、幼稚園教育の改善・充実に資する。
- (2) 主 催
文部省、山梨県、山梨県教育委員会
- (3) 期 日
昭和48年10月17日～19日
- (4) 会 場
山梨県民会館
- (5) 参加者
県教育庁義務教育課指導主事村岡信ほか喜多方市教育委員会指導主事1名、公立幼稚園の教諭1名、私立幼稚園の園長1名、教諭2名。

4. 幼稚園教育課程研究発表大会

- (1) 目 的
昭和48年度幼稚園教育課程都道府県研究集会の研究の成果を発表し、幼稚園の教育課程の実施に伴う指導計画の作成および指導上の諸問題を全国的規模において討議し、幼稚園教育の充実・振興を図る。
- (2) 主 催
文 部 省
- (3) 期 日
昭和49年2月13日～15日
- (4) 会 場(東京)
- ① 総会～国立教育会館「虎ノ門ホール」
東京都千代田区霞ヶ関3の2の3
- ② 分科会～国立教育会館「大会議室」および都道府県会館「会議室」
- (5) 本県紙上发表